

西アジア考古学関連学術論文・出版物 (2013年1月～12月)

日本の研究者による西アジア考古学関連の出版物について、おもに会員の皆様から寄せられた情報にもとづいて作成しております。

『西アジア考古学』編集委員会

- Akazawa, T., Y. Nishiaki, and K. Aoki (eds.) 2013.12 *Dynamics of Learning in Neanderthals and Modern Humans Vol. 1: Cultural Perspectives*. New York, Springer.
- 赤司千恵 2013.3 「植物遺存体からみた土地利用—テル・ガーネム・アル＝アリの場合」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』148-158頁 六一書房。
- 足立拓朗 2013.3 「シリア中部・ビシュリ山麓ケルン墓群の出土遺物からみた牧畜民と遊牧民」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』159-169頁 六一書房。
- 足立拓朗 2013.3 「鉄器時代(1)」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』47-50頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗 2013.3 「イスラーム時代」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』59-62頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗 2013.3 「イラン」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』65-66頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗 2013.3 「シリア・レバノン」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』71-72頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗 2013.3 「遺構」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』93-94頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗・有松 唯 2013.3 「鉄器時代(2)」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』51-54頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗・有松 唯 2013.3 「ヘレニズム・ローマ・ビザンツ時代」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』55-58頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗・藤井純夫 2013.6 「ヨルダン南部、ワディ・アブ・トレイハ遺跡出土のフリント製石皿」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』29-32頁 日本西アジア考古学会。
- 足立拓朗・藤井純夫・山藤正敏 2013.6 「エドム土器の分布と時期について—ヨルダン南部、ショウバック北地域の分布調査から—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』84頁 日本西アジア考古学会。
- 安倍雅史 2013.3 「ラハマタバード遺跡ムシュキ文化層出土打製石器群から見たザグロス南部の新石器化の一様相」『西アジア考古学』14号 25-35頁。
- 安倍雅史 2013.3 「内陸乾燥域」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』79-80頁 日本西アジア考古学会。
- 安倍雅史 2013.6 「イラン、ファールス地方カッスル・エ・アハマト出土新資料から見たザグロス南部の新石器化」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』83頁 日本西アジア考古学会。
- 新井才二 2013.6 「アゼルバイジャン西部における新石器時代の動物利用」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』13-16頁 日本西アジア考古学会。
- 有松 唯 2013.6 「カスピ海域における人類定着の社会過程—異系統土器による集団動態復元からのアプローチ—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』61-64頁 日本西アジア考古学会。
- 有村 誠 2013.3 「コーカサス」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』77-78頁 日本西アジア考古学会。
- 有村 誠 2013.6 「アルメニアにおける新石器化—現状と展望—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』8-9頁 日本西アジア考古学会。
- 石川慎治・西藤清秀・濱崎一志 2013.3 「シリア・パルミラ遺跡129-b号墓の復元的研究」『ラーフィーダーン』34巻 117-129頁。
- 石田恵子 2013.3 「『西アジア発掘調査報告会』の20周年」『西アジア考古学』14号 95-97頁。
- 石田恵子 2013.3 「資料紹介：シリア出土人物注口土器」『古代オリエント博物館紀要』32号(2012) 111-125頁。
- 泉 拓良・前野弘志・佐藤育子・宮坂 朋・辻村純代・小方 登・岡田保良・西山要一・南川高志・斉藤 努・妹尾裕介・H. Badawi, N. Shikhlawi, G. Falsone 2013.3 「フェニキア・カルタゴから見た古代の東地中海」平成20～23年度科学研究費補助金基盤研究(A) 研究成果報告書(課題番号20251007) 京都大学大学院文学研究科考古学研究室。
- 上杉彰紀 2013.3 「ガッカル平原におけるインダス文明期の諸相—文明社会の成立と衰退—」『西アジア考古学』14号 1-24頁。
- 上杉彰紀 2013.3 「岡山市立オリエント美術館所蔵の動物・ミニチュア容器付環状土製品について」『岡山市立オリエント美術館研究紀要』27巻 1-13頁。
- Uesugi, A. 2013.3 Pottery from Balochistan in Ancient Orient Museum, Tokyo, Part 1: From the Late Fourth to the Early Third Millennia BCE. *Bulletin of Ancient Orient Museum* 32 (2012): 1-109.
- 上杉彰紀 2013.3 「金属器」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』91-92頁 日本西アジア考古学会。
- Ергова, Д., Х. Камуро, Т. Кънчева-Русева, Д. Генов, Мияхара, Кънчев, Ш., Т. Шибата, М. Семмото 2013 Археологически Проучвания на Селищната Могила при с. Дядово, Новозагорско. *Археологически Открития и Разкопки през 2012*, 194-197. Българска Академия на Науките Национален Археологически Институт с Музей.
- 遠藤 仁 2013.6 「エジプト先-初期王朝時代におけるビーズ製作」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』45-48頁 日本西アジア考古学会。
- 大沼克彦 2013.8 「研究集会報告 シンポジウム“Palaeolithic of Iran”」『2012-2016年度文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究(研究領域提案型) 現代文明の基層としての古代西アジア文明

- 文明の衝突論を克服するために— newsletter』2 18-21頁。
- 大沼克彦(編) 2013.3『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』六一書房。
- Ohnuma, K., A. Sultan, S. Fujii, T. Adachi and M. Yamafuji 2013.3 Archaeological Research in the Bishri Region: Report of the Sixteenth Working Season. *Al-Rāfidān* 34: 1-12.
- 岡田保良 2013.12「ヘレニズム～ローマ期の石造組積術(3)ーウム・カイス遺跡の仮称「箱積み」とR. マルトンの分類ー」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 165-169頁。
- Ökse, A. T., A. Görmüş, T. Koizumi, D. Yaşın Meier and N. Soyukaya 2013.6 Ihsu Barajı-Salat Tepe 2011 Kazısı. *XXXIV. Kazi Sonuçları Toplantısı (34th International Symposium of Excavations, Surveys and Archaeometry). Kültür Varlıkları ve Müzeler Genel Müdürlüğü Yayın* 159-1: 365-376. Ankara, General Directorate for Cultural Heritage and Museums, Republic of Turkey.
- Odaka, T. 2013.1 Neolithic Pottery in the Northern Levant and Its Relations to the East. In Y. Nishiaki, K. Kashima and M. Verhoeven (eds.), *Neolithic Archaeology in the Khabor Valley, Upper Mesopotamia and Beyond*, 205-217. Berlin, ex Oriente.
- 小高敬寛 2013.3「西アジア後期新石器時代における土器研究の新動向ー専門家ワークショップ「描かれる器・描く人」に参加してー」『西アジア考古学』14号 89-94頁。
- 小高敬寛 2013.3「新石器時代(2)」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』23-26頁 日本西アジア考古学会。
- 小高敬寛 2013.3「土器」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』89-90頁 日本西アジア考古学会。
- Odaka, T. 2013.8 Dark-faced Burnished Ware and Fine versus Coarse Distinction in the Early Pottery Assemblage of Northern Levant. In O. P. Nieuwenhuys, R. Bernbeck, P. M. M. G. Akkermans and J. Rogasch (eds.), *Interpreting the Late Neolithic of Upper Mesopotamia*. 296-303. Turnhout, Brepols.
- 小高敬寛・山口雄治・紺谷亮一 2013.6「トルコ共和国カイセリ県南東部の移牧・遊牧民と夏营地跡」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』75-78頁 日本西アジア考古学会。
- 門脇誠二 2013.3「旧石器文化の時空変異から「旧人・新人交替劇」の過程と要因をさぐる：アフリカ、西アジア、ヨーロッパの統合的展望」西秋良宏(編)『交替劇 No. 3』8-26頁。
- 門脇誠二 2013.3「アフリカと西アジアの旧石器文化編年からみた現代人的行動の出現パターン」西秋良宏(編)『ホモ・サピエンスと旧人ー旧石器考古学からみた交替劇』21-37頁 六一書房。
- 門脇誠二 2013.3「集落外墓地の時空分布が示す青銅器時代の社会ーユーフラテス川中流域の考古学踏査からー」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』115-125頁 六一書房。
- 門脇誠二 2013.3「自然環境」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』7-10頁 日本西アジア考古学会。
- 門脇誠二 2013.3「旧石器時代(1)」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』11-14頁 日本西アジア考古学会。
- 門脇誠二 2013.3「旧石器時代(2)」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』15-18頁 日本西アジア考古学会。
- 門脇誠二 2013.3「石器」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』87-88頁 日本西アジア考古学会。
- 門脇誠二 2013.6「南コーカサスにおける新石器化ーハッジ・エラムハンル遺跡からの展望ー」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』10-12頁 日本西アジア考古学会。
- 門脇誠二 2013.6「シリア内陸部における上部旧石器時代前半の石器文化変遷」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』82頁 日本西アジア考古学会。
- Kadowaki, S. 2013.12 Issues of Chronological and Geographical Distributions of Middle and Upper Palaeolithic Cultural Variability in the Levant and Implications for the Learning Behavior of Neanderthals and *Homo sapiens*. In T. Akazawa, Y. Nishiaki and K. Aoki (eds.), *Dynamics of Learning in Neanderthals and Modern Humans Vol. 1: Cultural Perspectives*, 59-91. New York, Springer.
- Kadowaki, S., K. Nagai and Y. Nishiaki 2013.8 Technology and Use of Space in the Production of Obsidian Bladelets at Tell Seker al-Aheimar. In O. P. Nieuwenhuys, R. Bernbeck, P. M. M. G. Akkermans and J. Rogasch (eds.), *Interpreting the Late Neolithic of Upper Mesopotamia*, 147-159. Turnhout, Brepols.
- 禿 仁志・千本真生・柴田 徹・金成太郎 2013.7「ブルガリア前期青銅器時代集落遺跡に見られるカマド構築用粘土の産地推定：デヤドヴォ遺跡試料に対する岩石学的・化学的(EDXRF, SEM-EDS)研究を通じて」『日本文化財科学会第29回大会 研究発表要旨集』282-283頁 日本文化財科学会。
- 禿 仁志・千本真生・宮原俊一・柴田 徹 2013.3「ブルガリア前期青銅器時代集落を掘るーテル・デヤドヴォ遺跡2012年度(第23次)発掘調査ー」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』72-77頁 日本西アジア考古学会。
- 河合 望 2013.1「スメンクカラー王に関する覚書」吉村作治先生古稀記念論文集編集委員会(編)『吉村作治先生古稀記念論文集 永遠に生きる～Eternal Life～』119-134頁 中央公論美術出版。
- 河合 望 2013.1「ヒエログリフとは」『銘文に秘められた古代オリエントの世界』18-25頁 岡山市立オリエント美術館。
- Kawai, N. 2013.8 Some Remarks on the Funerary Equipment from the tomb of Amenhotep III. In P. P. Creasman (ed.), *Archaeological Research in the Valley of the Kings and Ancient Thebes: Papers Presented in Honor of Richard H. Wilkinson*, 149-172. The University of Arizona Egyptian Expedition.
- 河合 望 2013.11「ラメセス2世とその時代(上)」『古代オリエント』1-4頁 NHK学園。
- 河合 望・吉村作治 2013.3「古代エジプトの聖なる丘とその周辺を探るーアブ・シール南丘陵遺跡第21次調査～22次調査(2011-2012)ー」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』80-85頁 日本西アジア考古学会。
- 金成太郎・千本真生・長井雅史・柴田 徹・禿 仁志 2013.7「PXRFを用いた黒曜石と金属遺物の試験的研究」『日本文化財科学会第29回大会 研究発表要旨集』136-137頁 日本文化財科学会。
- Kume, S. 2013.1 Gypsum Plaster Manufacturing in Northeast Syria: An Ethnographic Case Study. In Y. Nishiaki, K. Kashima and M. Verhoeven (eds.), *Neolithic Archaeology in the Khabor Valley, Upper Mesopotamia and Beyond*, 80-95. Berlin, ex Oriente.
- 久米正吾 2013.3「シリア前期青銅器時代墓地遺跡の被葬者像解明に向けてーユーフラテス河中流域における定住民と遊牧民の関係ー」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』137-147頁 六一書房。
- 久米正吾・宮田佳樹・赤司千恵・門脇誠二 2013.6「前期青銅器時代ユーフラテス河中流域の葬送儀礼」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』59-60頁 日本西アジア考古学会。
- 桑原久男 2013.8「下ガリラヤの3000年ーイスラエル、テル・レハシュの発掘調査」『ORIENTE』47 5-9頁。
- 小泉龍人 2013.1「彩文土器の焼成実験ー西アジア都市形成期の土器

- 製作技術—岡内三眞（編）『技術と交流の考古学』121-132頁 同成社。
- 小泉龍人 2013.3「都市論再考—古代西アジアの都市化議論を検証する—」『ラーフィダーン』34巻 83-116頁。
- 小泉龍人 2013.6「銅石器時代の土器復原研究—窯壁と顔料の理化学的分析—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』37-40頁 日本西アジア考古学会。
- 小泉龍人・T. オクセ・A. ギョルムシュ 2013.3「ティグリス川上流域の都市化を探る—トルコ、サラット・テペ遺跡発掘調査（2010～2012年）—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』60-65頁。
- 小茄子川 歩 2013「彫刻技術に基づいたインダス式印象の分類」『オリエント』56巻1号 35-54頁。
- 紺谷亮一・足立拓朗 2013.3「トルコ」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』75-76頁 日本西アジア考古学会。
- 紺谷亮一・小高敬寛・須藤寛史・早川裕式・山口雄治・F. クラック オウル・K. エムレ 2013.3「中央アナトリアにおける青銅器時代の都市化—トルコ共和国カイセリ県遺跡調査（KAYAP）第5次調査（2012年）—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』66-71頁 日本西アジア考古学会。
- 紺谷亮一・小高敬寛・須藤寛史・早川裕式・山口雄治・F. クラック オウル・K. エムレ・S. エゼル・G. オズトゥルク 2013.3「トルコ共和国カイセリ県遺跡調査プロジェクト（KAYAP）第5次調査（2012年）概報」『岡山市立オリエント美術館研究紀要』27巻 15-42頁。
- 近藤 修 2013.3「人骨」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』99-100頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤二郎・河合 望 2013.3「ウセルハト墓（TT47）の再発見—エジプト、アル＝コーカ遺跡第5次調査（2011-12）—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』86-89頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤二郎・吉村作治・柏木裕之・河合 望・高橋寿光 2013.3「第5次ルクソール西岸アル＝コーカ地区調査概報」『エジプト学研究』19号 107-120頁。
- 近藤康久 2013.3「湾岸諸国」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』69-70頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤康久 2013.3「地理空間情報」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』101-102頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤康久・野口 淳・三木健裕 2013.6「オマーン内陸部における地考古学的調査」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』86頁 日本西アジア考古学会。
- 佐々木達夫・佐々木花江 2013.12「アラビア湾港町遺跡の発掘解釈」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 125-135頁。
- 佐藤育子 2013.12「東方のフェニキア人と西方のフェニキア人」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 48-54頁。
- 三戸 芽 2013.6「南レヴァント鉄器時代Ⅱ期における広口長胴壺（Holemouth Jar）の地域性」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』67-70頁 日本西アジア考古学会。
- 四角隆二 2013.3「サーサーン朝ガラスとシルクロード交易」『古代ガラス—色彩の饗宴—』251-259頁 MIHO MUSEUM。
- 四角隆二・阿部善也・中井 泉 2013.6「サーサーン朝期におけるガラス生産の検討—伝イラン出土資料の蛍光X線結果と解釈」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』71-74頁 日本西アジア考古学会。
- 西アジア考古学会。
- 柴田大輔 2013.3「文字資料」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』103-104頁 日本西アジア考古学会。
- 下釜和也 2013.3「銅石器時代（1）」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』27-30頁 日本西アジア考古学会。
- 下釜和也 2013.3「青銅器時代（2）」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』39-42頁 日本西アジア考古学会。
- 下釜和也 2013.3「イラク」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』67-68頁 日本西アジア考古学会。
- 菅谷文則 2013.12「中国明代に描かれたシルクロード地図—林梅村著『蒙古山水地図』の紹介—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 1-5頁。
- 杉本智俊 2013.3「[「ベテル」遺跡の現状—2012年度バイティン遺跡（パレスチナ自治区）における考古学的一般調査—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』102-107頁 日本西アジア考古学会。
- 鈴木瑞穂・関廣尚世 2013.2「スーダン共和国メロエ遺跡における製鉄技術研究事始」『たたら研究』52号 87-100頁。
- 須藤寛史 2013.2「友の会講演録 中央アナトリアの古代交易路を求めて—トルコ・カイセリ県の遺跡調査」『ORIENTE』46 4-9頁。
- 須藤寛史 2013.3「銅石器時代（2）」西アジア考古学講義ノート編集委員会（編）『西アジア考古学講義ノート』31-34頁 日本西アジア考古学会。
- 須藤寛史・山口雄治・早川裕式・小高敬寛・紺谷亮一 2013.6「中央アナトリア、青銅器時代の地域構造」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』55-58頁 日本西アジア考古学会。
- Sekihiro, N. H. and M. Suzuki 2013.10 Preliminary Report of the Analysis of Iron Slag and Iron Ore at Meroe, Sudan. *Paper presented at the Eighth International Conference on the Beginnings of the Use of Metals and Alloys.*
- 千本真生 2013.6「黒海西部における新石器化」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』17-20頁 日本西アジア考古学会。
- 千本真生・柴田 徹・金成太郎・禿 仁志 2013.6「ブルガリア前期青銅器時代における土器生産—デャドヴォ遺跡資料の胎土分析をもとに—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』85頁 日本西アジア考古学会。
- 高宮いづみ 2013.1「サッカラのホルエムヘブの墓におけるレリーフ装飾について—レリーフのタイプの使用方法に関する一考察—」吉村作治先生古稀記念論文集編集委員会（編）『吉村作治先生古稀記念論文集 永遠に生きる～Eternal Life～』315-329頁 中央公論美術出版。
- 田澤恵子 2013.2「古代エジプトの言葉」『ORIENTE』46 10-15頁。
- 田澤恵子 2013.3「資料目録」（エジプト担当）内川隆志（編）『静嘉堂文庫蔵 松浦武四郎萬集古物目録』31, 114頁。
- 田澤恵子 2013.8「古代文字に託された想い—楔形文字とヒエログリフ—」『ORIENTE』47 16-19頁。
- 田澤恵子 2013.10「古代エジプト」『古代の楽園—神話、来世、桃源郷—』4-13頁 古代オリエント博物館。
- 田澤恵子 2013.10「神の加護を求めて」『古代の楽園—神話、来世、桃源郷—』15頁 古代オリエント博物館。
- 田澤恵子 2013.10「シャブティ」「塑像」『静嘉堂蔵 松浦武四郎コレクション』89頁 公益財団法人静嘉堂。
- 田澤恵子・中野智章・古川 桂 2013.10「ローマ支配下のエジプト

- における神殿についての一考察 —アル・ザヤーン神殿(ハルガ・オアシス)の調査』『日本オリエント学会第55回大会公開講演・研究発表要旨集』19頁 日本オリエント学会。
- 異 善信 2013.3「天理参考館所蔵ササン朝系切子ガラス器について—蛍光X線分析の結果から—」『西アジア考古学』14号 49-57頁。
- 異 善信 2013.12「スパンゲンヘルムの分類—天理参考館所蔵ササン朝銀帯装飾鉄冑の位置づけ—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 6-16頁。
- 丹野研一 2013.3「植物遺存体」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』97-98頁 日本西アジア考古学会。
- 月本昭男 2013.8「公募研究 西アジアに興った一神教の起源と展開をめぐる実証的研究」『2012-2016年度文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究(研究領域提案型) 現代文明の基層としての古代西アジア文明—文明の衝突論を克服するために—newsletter』2 1-2頁。
- Tsukimoto, A., H. Kuwabara, Y. Paz and S. Hasegawa 2013.9 Tel Rekhesh: Preliminary Report. *Hadashot Arkheologiyot* 125: Online (http://www.hadashot-esi.org.il/report_detail_eng.aspx?id=3335&mag_id=120).
- Tsuneki, A. 2013.1 Another Image of Complexity: The Case of Tell el-Kerkh. In Y. Nishiaki, K. Kashima and M. Verhoeven (eds.), *Neolithic Archaeology in the Khabur Valley, Upper Mesopotamia and Beyond*, 188-204. Berlin, ex oriente.
- 常木 晃 2013.6「北東イランの新石器化—タペ・サンギ・チャハマックの調査成果から—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』5-7頁 日本西アジア考古学会。
- 常木 晃 2013.8「研究報告 研究計画1(A01) アルサンジャン・プロジェクトの射程」『2012-2016年度文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究(研究領域提案型) 現代文明の基層としての古代西アジア文明—文明の衝突論を克服するために—newsletter』2 8-12頁。
- Tsuneki, A. 2013.8 The Archaeology of Death in the Late Neolithic: A View from Tell el-Kerkh. In O. P. Nieuwenhuys, R. Bernbeck, P. M. M. G. Akkermans and J. Rogasch (eds.), *Interpreting the Late Neolithic of Upper Mesopotamia*, 203-212. Turnhout, Brepols.
- 常木 晃・大沼克彦・S.ホルシード・古里節夫 2013.3「南イランにホモ・サピエンスの足跡を探る—アルサンジャン・プロジェクト2012—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』18-25頁 日本西アジア考古学会。
- Tsuneki, A. and J. Hydar 2013.5 Tell el-Kerkh 2010. In *Chronique archéologique en Syrie: Special Issue Documenting the Annual Excavation Reports Concerning the Archaeological Activities in Syria, Excavation Reports of 2010-2011*, 39-45. Damascus, The Directorate General of Antiquities and Museums.
- 津本英利 2013.2「『近東』の国・セルビア訪問記」『ORIENTE』46 30-31頁。
- 津本英利 2013.3「金属器」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』95-96頁 日本西アジア考古学会。
- 津村真輝子 2013.2「地中海世界のコインにみられる空想動物」『ORIENTE』46 20-23頁。
- Tsumura, M. 2013.3 Scrapes and Countermarks on Sasanian and Sasanian-Type Silver Coins of the 6th and 7th Centuries. *Bulletin of Ancient Orient Museum* 32 (2012): 193-205.
- 津村真輝子 2013.12「サーサーン式銀貨の後刻印再分類への試み」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 92-98頁。
- Nakata, I. 2013.1 The God Itūr-Mēr in the Middle Euphrates Region during the Old Babylonian Period. *Revue d'assyriologie et d'archéologie orientale* 105 (2011): 129-136.
- 中田一郎 2013.8「メソポタミアからの手紙」『ORIENTE』47 10-15頁。
- 長屋憲慶 2013.6「初期国家形成期エジプトにおける石刃技法の発達と展開」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』41-44頁 日本西アジア考古学会。
- Nishiaki, Y. 2013.1 Introduction. In Y. Nishiaki, K. Kashima and M. Verhoeven (eds.), *Neolithic Archaeology in the Khabur Valley, Upper Mesopotamia and Beyond*, 8-14. Berlin, ex oriente.
- Nishiaki, Y. 2013.1 PPNB Flint Blade Production at Tell Seker al-Aheimar, Upper Khabur, Syria. In Y. Nishiaki, K. Kashima and M. Verhoeven (eds.), *Neolithic Archaeology in the Khabur Valley, Upper Mesopotamia and Beyond*, 64-79. Berlin, ex oriente.
- 西秋良宏 2013.3「ステップ、部族、遊牧—シリア、ユーフラテス河中流域の青銅器時代」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』101-114頁 六一書房。
- 西秋良宏 2013.6「西アジア北縁の新石器化—趣旨説明—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』3-4頁 日本西アジア考古学会。
- 西秋良宏(編) 2013.3『ホモ・サピエンスと旧人—旧石器考古学からみた交替劇』六一書房。
- Nishiaki, Y., K. Kashima and M. Verhoeven (eds.) 2013.1 *Neolithic Archaeology in the Khabur Valley, Upper Mesopotamia and Beyond*. Berlin, ex Oriente.
- 西秋良宏・F.キリエフ・門脇誠二・早川裕式・仲田大人・下釜和也・有松 唯・赤司千恵・新井才二・三木健裕 2013.3「南コーカサス地方の新石器時代—日本・アゼルバイジャン調査団第5次発掘調査(2012年)—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』33-38頁 日本西アジア考古学会。
- 西秋良宏・Y.カンジョ・S.ムヘイセン・赤澤 威 2013.6「シリア、デデリエ洞窟出土の中期旧石器時代初頭石器群」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』81頁 日本西アジア考古学会。
- 西アジア考古学講義ノート編集委員会(編) 2013.3『西アジア考古学講義ノート』日本西アジア考古学会。
- Nishiura, T. 2013.3 The Weather Environment in Egyptian Desert Areas and Conservation of Cultural Heritage. *Al-Rāfidān* 34: 13-20.
- 西山伸一 2013.6「鉄器時代赤色スリップ土器 Red Slipped (Burnished) wareの系譜—北レヴァントからの視点—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』65-66頁 日本西アジア考古学会。
- 西山要一 2013.3「レバノン共和国ティール市郊外ブルジュ・アル・シャマリ所在 T.01 遺跡 H2 掘込石棺墓の調査」『ラーフィーターン』34巻 131-140頁。
- Numoto, H., D. Shibata and S. Yamada 2013 Excavations at Tell Taban: Continuity and Transition in Local Traditions at Tabatum/Tabetu during the second Millennium BC. In D. Banatz and L. Martin (eds.), *100 Jahre archäologische Feldforschungen in Nordost-Syrien - Eine Bilanz*, 167-179. Wiesbaden, Harrassowitz Verlag.
- 野口 淳・下岡順直・G. M. ヴィーサル・Q. H. マッラー・N. シェイフ・近藤英夫 2013.3「パキスタン南部タール砂漠の旧石器時代遺跡—ヴィーサル・ヴァレー地区2012年調査—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』12-17頁 日本西アジア考古学会。
- 野口 淳・三木健裕・近藤康久 2013.6「アラビア半島東部における先史時代石器群の諸様相—オマーン半島イブリ件パート地区に

- おける2012-13年一般調査の成果から—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』23-28頁 日本西アジア考古学会。
- 長谷川敦章 2013.3「テル型遺跡における居住民の定住・非定住性の検討に向けて—ユーフラテス河中流域テル・ガーネム・アル・アリ遺跡の成果を中心に」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』126-136頁 六一書房。
- 長谷川敦章 2013.2「ホワイト・スリッパ土器」『ORIENTE』46 1-3頁。
- 長谷川敦章 2013.7「さまざまな土偶たち」津本英利・下釜和也(編)『発掘・ユーフラテス—文明を育んだ河と人々—』19頁 古代オリエント博物館。
- 長谷川敦章 2013.3「青銅器時代(3)」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』43-46頁 日本西アジア考古学会。
- 長谷川修一 2013.2『聖書考古学—遺跡が語る史実』中央公論新社。
- 長谷川修一 2013.6「2012年の歴史学界—回顧と展望— 古代オリエント2」『史学雑誌』122編5号 286-289頁。
- Hasegawa, S. 2013.6 Amphora Handle Stamps in the Archaeological Museum in Kraków. *Materialy Archeologiczne* 39: 159-168.
- Hasegawa, S. and Y. Paz 2013.9 En-Gev. In D. C. Allison, Jr., C. Helmer, C. -L. Seow, H. Spieckermann, B. D. Walfish and E. Ziolkowski (eds.) *Encyclopedia of the Bible and Its Reception, Vol. 7*, 884-885. Berlin/Boston, MA.
- 花坂 哲 2013.2「古代エジプトの履物事情—革製サンダルから分かること」『ORIENTE』46 24-29頁。
- 花坂 哲・川西宏幸・辻村純代 2013.3「王朝衰退期の都市—エジプト、アコリス遺跡の調査2012—」『考古学が語る古代オリエント第20回西アジア発掘調査報告会報告集』90-94頁 日本西アジア考古学会。
- 馬場匡浩 2013.1「ダハシュール北遺跡の未盗掘木棺からみる中王国時代の埋葬と葬送」吉村作治先生古稀記念論文集編集委員会(編)『吉村作治先生古稀記念論文集 永遠に生きる～Eternal Life～』429-445頁 中央公論美術出版。
- 馬場匡浩 2013.3「エジプト国家形成期の集落址調査—ヒエラコンポリス遺跡HK11Cにおける近年の発掘調査—」『エジプト学研究』19号 121-134頁 早稲田大学エジプト学会。
- 馬場匡浩 2013.3「エジプト」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』81-82頁 日本西アジア考古学会。
- 馬場匡浩 2013.6「エジプト先王朝時代の石灰質土器—その誕生と生産地について—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』49-50頁 日本西アジア考古学会。
- 馬場匡浩 2013.11『エジプト先王朝時代の土器研究』六一書房。
- Baba, M. 2013.12 Fishy Business? Excavation at HK11C in 2013. *Nekhen News* 25: 12-13.
- 原田 怜・後藤 健・西藤清秀・安倍雅史 2013.3「文化遺産国際協力コンソーシアムによるパハレーン王国協力相手国調査」『西アジア考古学』14号 79-88頁。
- Harada, R., T. Gotoh, K. Saito and M. Abe 2013 *Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Bahrain*. Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage.
- Haruta, S. 2013.6 Ch.40: Aramaic, Parthian, and Middle Persian. In D. T. Potts (ed.), *The Oxford Handbook of Ancient Iran, 779-794*. Oxford, Oxford University Press.
- 春田晴郎 2013.12「パルティア語銘文のある個人蔵銀製鉢」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 99-105頁。
- Pearson, J., M. Grovea, M. Özbekb and H. Hongo 2013.6 Food and Social Complexity at Çayönü Tepesi, Southeastern Anatolia: Stable Isotope Evidence of Differentiation in Diet According to Burial Practice and Sex in the Early Neolithic. *Journal of Anthropological Archaeology* 32: 180-189.
- 平田昌弘 2013.3「牧畜の本質と特徴—生業構造の民俗学的視点から」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』31-48頁 六一書房。
- 平田昌弘 2013.3『ユーラシア乳文化論』岩波書店。
- 深見奈緒子 2013.12「転用材と新材—カティアワールの中世イスラーム建築から」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 147-164頁。
- 藤井純夫 2013.3「シリア中部ビシュリ山系の遊牧化過程—ヨルダン南部ジャフル盆地との照合」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』170-188頁 六一書房。
- 藤井純夫 2013.3「西アジア考古学の歴史と意義」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』3-6頁 日本西アジア考古学会。
- 藤井純夫 2013.6「アウジャ遺跡群—ヨルダン南部の後期新石器時代擬集落に伴うネコ科動物の表象遺構—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』33-36頁 日本西アジア考古学会。
- Fujii, S. 2013 Chronology of the Jafr Pastoral Prehistory and Protohistory: A Key to the Process of Pastoral Nomadization in the Southern Levant. In W. Abu-Azizeh and M. Tarawneh (eds.), *Current Research on Protohistoric Settlement in Desert Areas of Jordan. Syria* 90: 47-123.
- 藤井純夫・足立拓朗・遠藤 仁・山藤正敏・有松 唯・長屋憲慶 2013.3「ヨルダン南部ジャフル盆地の遊牧化過程—ワディ・ナディーア2号遺跡の発掘調査(2012年)—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』39-44頁 日本西アジア考古学会。
- Fujii, S. and T. Adachi 2013 A Khiamian Flint Assemblage from Wadi al-Hajana 1 in the Northwestern Piedmont of Mt. Bishri, Central Syria. In F. Borrell, J. J. Ibanez and M. Molist (eds.), *Stone Tools in Transition: From Hunter-Gatherers to Farming Societies in the Near East*, 45-57. Barcelona, Universitat Autònoma de Barcelona.
- Fujii, S., T. Adachi, L. A. Quintero and P. J. Wilke 2013 Wadi Ghuweir 106: A Neolithic Barrage System in the Northeastern al-Jafr Basin. *Annual of the Department of Antiquities of Jordan* 55 (2012): 189-212.
- Fujii, S., T. Adachi, and M. Yamafuji 2013.3 Fakat Bidewy 1 and 2: Archaeological Investigations around Bir Rahum, 2011 (Spring). *Al-Rāfīdān* 34: 3-12.
- 藤井純夫・足立拓朗・山藤正敏・有松 唯 2013.3「ベトラ後背地の居住史—ヨルダン南部ショウバック地域の第1-4次分布調査(2010-2012)—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』96-101頁 日本西アジア考古学会。
- 藤井純夫・有村 誠(編) 2012.3「多民族国家の多民族的文化遺産学」『金沢大学文化資源学研究』11号 1-67頁 金沢大学国際文化資源学研究中心。
- Fujii, S., L. A. Quintero and P. J. Wilke 2013 Wadi Ghuweir 17: A Neolithic Outpost in the Northeastern al-Jafr Basin. *Annual of the Department of Antiquities of Jordan* 55 (2012): 159-188.
- 堀岡晴美 2013.12「ナツメヤシの多様な図像表現」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 60-70頁。
- 前田 修 2013.3「新石器時代(1)」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』19-22頁 日本西アジア考古学会。
- 前田 修 2013.8「展示品紹介 鎌刃石器」『ORIENTE』47 2-4頁。
- Maeda, O. 2013.8 Cultural Affinities and the Use of Lithics during the 8th to

- 7th Millenia Cal. BCE in the Northern Levant and Northern Mesopotamia. In O. P. Nieuwenhuyse, R. Bernbeck, P. M. M. G. Akkermans and J. Rogasch (eds.), *Interpreting the Late Neolithic of Upper Mesopotamia*, 267-276. Turnhout, Brepols.
- 松尾登史子 2013.3 「中央マケドニアの古代都市に関する考古学調査の現状」『西アジア考古学』14号 67-78頁。
- 松本 健 2013.3 「オリエントにおけるグレコ・ローマン都市ガダラの考古学—ヨルダン、ウム・カイス／ガイダの第8次調査(2012) —」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』108-115頁 日本西アジア考古学会。
- 三木健裕 2013.3 「紀元前5千年紀、イラン南西部、ファールス地方への鈍黄色黒彩土器の受容と展開—タル・イ・ギャブ遺跡出土土器を中心的事例として—」『東京大学考古学研究室研究紀要』27号 51-78頁。
- 三木健裕 2013.3 「紀元前5千年紀、イラン南西部の時期区分をめぐって—タル・イ・ギャブ遺跡の再検討—」『西アジア考古学』14号 37-48頁
- 南澤武蔵 2013.3 「藤沢市教育委員会所蔵「高橋コレクション」のシャブティ」『西アジア考古学』14号 59-66頁。
- Miyake, Y. 2013.1 Recent Progress in the Neolithic Investigations of the Anatolian Tigris Valley. In Y. Nishiaki, K. Kashima and M. Verhoeven (eds.), *Neolithic Archaeology in the Khabur Valley, Upper Mesopotamia and Beyond*, 171-187. Berlin, ex oriente.
- 三宅 裕 2013.3 「西アジア型農耕と家畜の乳利用—遊牧の成立をめぐって」大沼克彦(編)『ユーラシア乾燥地域の農耕民と遊牧民』19-30頁 六一書房。
- 三宅 裕 2013.8 「研究集会報告 研究計画3 (A01) International Symposium on the Pre-Pottery Neolithic in the Upper Tigris Valley: Gusir Höyük and Hasankeyf Höyük」『2012-2016年度文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究(研究領域提案型) 現代文明の基層としての古代西アジア文明—文明の衝突論を克服するために— newsletter』2 16頁。
- Miyake, Y. 2013 Hasankeyf Höyük/Batman: Dicle'nin İlk Köyü. *ArkeoAtlas* 8-2013: 40-47.
- Miyake, Y. 2013 Salat Camii Yanı: Evcirleştirmeye gelen Çokuş. *ArkeoAtlas* 8-2013: 48-53.
- Miyake, Y. 2013 Hasankeyf Höyük/Batman. *ArkeoAtlas* 240: 96.
- 三宅 裕・前田 修・A. ウルチャム 2013.3 「初期定住集落の姿を探る—トルコ、ハッサンケイフ遺跡2012年度の調査—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』26-32頁 日本西アジア考古学会。
- Miyake, Y., O. Maeda and M. Tao 2013.11 Salat Camii Yanı Kazıları: 2004-2008. In *Kültür Varlıkları ve Müzeler Genel Müdürlüğü and Diyarbakır Müze Müdürlüğü (eds.), İlsu Barajı ve HES Projesi Arkeolojik Kazıları: 2004-2008 Çalışmaları*, 39-47. Diyarbakır, Kültür Varlıkları ve Müzeler Genel Müdürlüğü.
- Miyake, Y., O. Maeda and M. Tao 2013.11 Excavations at Salat Camii Yanı 2004-2008. In General Directorate of Cultural Heritage and Museums and Diyarbakır Museum (eds.), *The İlsu Dam and HEP Project Excavations: Season 2004-2008*, 48-70. Diyarbakır, General Directorate of Cultural Heritage and Museums.
- 宮下佐江子 2013.3 「日本隊発掘調査によるパルミラ地下墓出土の饗宴図像にみられる容器について」『古代オリエント博物館紀要』32号(2012) 141-156頁。
- 宮下佐江子 「パルミラ饗宴図像の容器Ⅱ 浅型杯について」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』20号 71-75頁。
- Yamauchi, K., M. Arimura, M. Abe and S. Kume (eds.) 2013.3 *Geophysical Survey of The Buried Cultural Heritage in Bamiyan: Final Reports of 1st and 2nd Mission. Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan, volume 4*. National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Nara National Research Institute for Cultural Properties, and OYO Corporation.
- 山内和也・金田明大・森本 晋・久米正吾 2013.3 「カザフスタンにおける考古遺跡の地下探査—シルクロード世界遺産登録に向けた支援事業(2012年)—」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』52-57頁 日本西アジア考古学会。
- 山内和也・中村俊夫・森本 晋・安倍雅史・久米正吾 2013.6 「碎葉城の中心街区の発掘と碎葉城の衰退年代」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』87頁 日本西アジア考古学会。
- 山内和也・森本 晋・安倍雅史・久米正吾 2013.3 「キルギス共和国チュウ河流域の考古調査、2012年」『考古学が語る古代オリエント 第20回西アジア発掘調査報告会報告集』46-51頁 日本西アジア考古学会。
- 矢澤 健 2013.6 「エジプト中王国時代のミニチュア土器使用の「単位」について」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』51-54頁 日本西アジア考古学会。
- 山田重郎 2013.5 「メソポタミアの王の「業績録」『イラクの塩害と砂漠化の環境史 News Letter』4号 5頁。
- Yamada, S. 2013.1 An Adoption Contract from Tell Taban, the Kings of the Land of Hana, and the Hana-style Scribal Tradition. *Revue d'assyriologie et d'archéologie orientale* 105 (2011): 61-84.
- Yamada, S. 2013.1 Pudum Rotation List from Tell Taban and the Cultural Milieu of Tābatum in the Post-Hammurabi Period. *Revue d'assyriologie et d'archéologie orientale* 105 (2011): 137-156.
- Yamada, S. and N. Ziegler 2013.1 Introduction to the Special Issue. *Revue d'assyriologie et d'archéologie orientale* 105 (2011): 1-4.
- 山藤正敏 2013.3 「ヨルダン南部ショウバック北地域における分布調査(2012年春季)」『金沢大学文化資源学研究』12号 25-36頁。
- 山藤正敏 2013.3 「ヨルダン南部ショウバック北地域における分布調査(2012年夏季)」『金沢大学文化資源学研究』12号 37-46頁。
- 山藤正敏 2013.3 「青銅器時代(1)」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』35-38頁 日本西アジア考古学会。
- 山藤正敏 2013.3 「ヨルダン・イスラエル」西アジア考古学講義ノート編集委員会(編)『西アジア考古学講義ノート』73-74頁 日本西アジア考古学会。
- 山藤正敏・有松 唯・藤井純夫 2013.6 「ペトラ後背地の居住史—ヨルダン南部ショウバック北地域における第1-5次分布調査(2010-2013)—」『日本西アジア考古学会第18回総会・大会要旨集』88頁 日本西アジア考古学会。
- 吉村作治・河合 望 2013.6 「メンフィス・ネクロポリスの保存整備計画の方向性」『エジプト、メンフィス・ネクロポリスの文化財保存面から見た遺跡整備計画の学際的研究 研究報告集』2号 31-36頁 早稲田大学エジプト学研究所。
- 吉村作治・河合 望・近藤二郎・柏木裕之・高橋寿光・山田綾乃 2013.9 「発掘調査概要」『エジプト学研究別冊 アブ・シール南丘陵遺跡第21次・第22次調査概報』19-38頁 早稲田大学エジプト学研究所。